

3月分の施設利用予約は  
1月4日(水)から受付開始

- ◎窓口での申請 午前9時から
- ◎電話での予約 午前9時30分から
- ◎交流大ホールのみ

4月分の抽選受付申込期間  
1月4日(水)～16日(月)

朝倉公民館(あさくら館内) 〒013-0028 横手市朝倉町6番38号

TEL: 0182-35-2138 FAX: 0182-32-8648 E-mail: asakurakan@city.yokote.lg.jp



## 新年あけましておめでとうございます



ご家族お揃いで健やかな新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年中は、新型コロナウイルス感染症が心配される中、皆様には公民館事業運営に関し、あたたかいご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

未だ新型コロナウイルス感染症の終息が見えない状況ですが、感染症対策について十分配慮しながら、本年も当館が地域の皆様にとって魅力ある「学びと交流の場」となるよう努めてまいりますので、よろしく願います。

コロナ禍の一日も早い終息と、本年が皆様にとって健康で幸多い年でありますことを祈念し、新年のあいさついたします。



朝倉公民館長



### ◆あさくら館の駐車場利用について

- \* 早朝に除雪作業を行いますので、閉館後の駐車はご遠慮ください。
- \* 当館駐車場内は、積雪期間、駐車スペースが狭くなります。冬季間も多くの方々にご利用いただくため、ご理解、ご協力をお願い申し上げます。



可能な限り、  
お乗り合わせのうえ  
ご来館ください。

### ◆防寒靴の履き間違いをしていませんか？

『靴履き間違い防止用の札』を  
ご利用ください

- \* 数字の札を玄関に置いています。靴の履き間違いが増えていきますのでご注意ください。



### ◆サークル紹介◆

#### よこて園芸療法の会「庭じかん」

地域に癒しとくつろぎの景観をつくり、花を介して人と人との優しいつながりが広がることを願って、よこて園芸療法の会「庭じかん」という団体が各町内のゴミステーションなどに花のハンキングバスケットを暖かい季節の間設置しておりました。

寒い季節となりゴミステーションのお花は撤去されましたが、あさくら館には引き続き冬のハンキングバスケットを飾っております。

ご来館の際はぜひご鑑賞ください。



《講座レポート①》 12月9日(金)開催！

ときめき講座

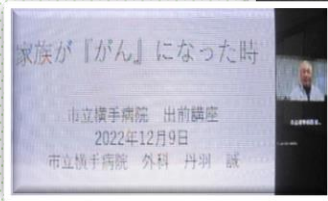
「横手病院出前健康講座」



“家族が『がん』になったとき”というテーマで市立横手病院 院長 丹羽 誠 先生の講話を聞きました。当初オンラインでの予定でしたが、この講座用に収録した動画を拝見するかたちでの開催となりました。

院長先生の穏やかな口調での丁寧な説明が分かりやすく、受講者は改めて家族を支えるには自分を大切にすることの大事さや、自分のために“医者にかかる10箇条”なども教えてもらいました。

また、受講者からは「知ることで正しい判断と行動ができるんだなと実感しました。」と感想がありました。



《講座レポート②》 12月15日(木)開催！

大人のよこてだいすき season2

「一寸平さんと岡本新内」



毎回好評のこの講座。残念ながら今回で最終回となりました。

お話は横手市指定無形文化財 郷土芸能『岡本新内』について。江戸の市川団之丞（いちかわだんのじょう）が安政の頃(1854～1860)に平鹿郡今宿村（現・横手市雄物川町）の娘たちに踊りを教えたのが始まりとされています。その後の岡本新内の原点を支えた人物や歴史、初代 岡本一寸平さんから現在、四代目を継承されている二代目 岡本一寸平さんまでのお話を事細かく

聞くことができました。



講師の高橋 純さんには、令和4年5月から毎回楽しいお話を聞かせていただきました。本当にありがとうございました。

塩屋生涯学習奨励員“きらきらと朝倉” 特別編

岡本新内コラム



「大人のよこてだいすきseason2」の講座が終わってしまい、なんとも寂しい限りです。最後の講座のテーマは「一寸平（ちよっぺい）さんと岡本新内」でしたが、これまでと同様この講座もとにかく面白くて、また奥深い内容で、楽しくも充実した一時を過ごさせてもらいました。

今から160年ほど前、雄物川の今宿で発祥し、土地の人々に親しまれ郷土芸能として地域に根付いた雄物川の“岡本っこ”。江戸歌舞伎の流れをくむ旅役者が教えた三味線唄と踊りは、目新しくさぞかし斬新なものだったことでしょう。

その“岡本っこ”が横手に伝わり、芸者衆が座敷で演じる座敷芸となった横手の“岡本っこ”。横手の“岡本っこ”は、芸者 黄金家一寸平さん（※注1）によってより洗練された座敷芸へと磨き上げられ、昭和の一時期には、中央の政財界や花柳界からも注目されるまでになりました。

隆盛（りゅうせい）を極めた二つの“岡本っこ”も時代の流れとともに衰退を余儀なくされていますが、それでも両者ともに、令和の時代今なお健在です。それを可能にしているのが、“岡本っこ”の良さや価値を見出し、先人たちが作り上げてきた自分たちの文化を守り育ていこうとする人たちの努力によるものと気づかされました。

私のよこて大好き度は更にアップされました。

（※注1）初代 岡本一寸平 改名前の芸名

「横手市園芸振興拠点センター」のお野菜など……

1月10日（火）、17日（火）、24日（火）、31日（火）夕方に  
入荷予定です。

生育の関係で提供できない場合もありますので、ご了承ください <(\_)>

